



ハグインレター



FROM ユアブレーション 尾上会計事務所



コラム

再掲 「粗利だけ見ろ！」

P1

以前このコラムでご紹介しました「粗利だけ見ろ！」(中西宏一著・幻冬舎刊)という書籍を、関心を示された何件かのお客様の社長にお渡しして読んでいただきました。その後半年ほどの間に、感化されて実際に下記のような動きをされ、業績にも変化が現れてきているところがあります。

1. 赤字に苦しんでおられた会社

これまで他よりも安く売ることをモットーにされていましたが、この本を読んで少しずつ上手に値上げをされました。あくまでも適正な粗利益を得るための、適正な価格への値上げです。

そして、価格よりも仕入を強化して品揃えを増やしたり、商品知識に基づくアドバイスなどを充実させてライバル会社と勝負するように、考え方を切り替えられました。

値上げによりいくらか離れていくお客様もありましたが、予想していたよりも少数でした。その結果、売上が減っても粗利が増え、5年ぶりに経常利益が残りそうになってきました。

2. ほとんど粗利のない仕事を一生懸命やっておられた会社

複数のいろんな事業を営み、売上はそれなりの金額になっていたものの、収支が合わず、資金繰りに苦労され、数字的にも経常的な赤字となっていました。

事業ごとに分けて見てみると、いくつかの事業において、粗利益をほとんど生んでおらず、まさに経費倒れとなっていることがわかりました。これはいかん！ということになりました。

いろいろとしがらみもあり、かなり悩まれましたが、社長は粗利のほとんどない事業の縮小または廃止の決断をされ、粗利の大きい事業だけを残して何とか経常利益が出るように改善をしようとしていこうとされています。

3. 目標をどう設定すべきか悩んでおられた会社

もともと利益体質の業績の良い会社ですが、これまで目標として売上の数字を最も重視して管理していたのを、粗利益に切り替えようとしてされています。

コロナ禍で新規製品の売上が落ち込んでも、メンテナンスや修理での売上で粗利益を稼げれば、何とか食いつないでいけるとの考えに基づき、営業マンは納入先へのフォローを強化していこうということになりました。また、工場の方でも、外注に出さなくてもできるものは、内製化を進めることで粗利益を増やす努力をすることを確認されました。

この本、現在ではAmazonや他の通販でも在庫が少なくなっているようですが、必要とされるお客様のために、毎年開催してきた講演会の代わりにの意味で、弊事務所である程度の冊数をご用意しようとしています。ご希望のお客様はお申し付けください。そしてぜひ手に取って読んでみてください。利益改善のお役に立つことがあれば幸いです。



令和2年度年末調整について

P2

今年も年末調整の時期になりました。今年は大きな改正事項がありますので、年末調整事務をされる方はご注意ください。(一部抜粋)

給与所得控除額と基礎控除額の改定

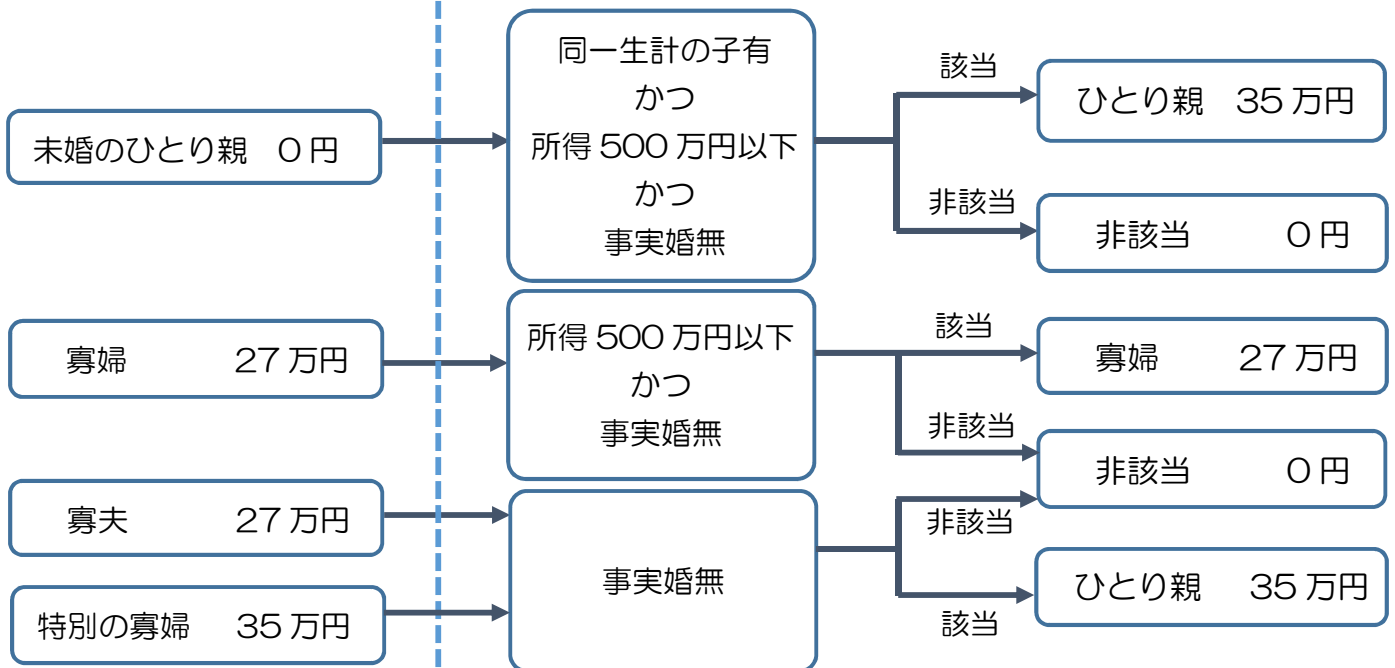
- ❖ 給与収入 850 万円以下
基礎控除額が 10 万円増額されますが、逆に給与所得控除額が 10 万円減額されるので、プラスマイナスゼロで増税にも減税にもなりません。
- ❖ 給与収入 850 万円超～2,595 万円以下
基礎控除額が 10 万円増額され、給与所得控除額が 10 万円超～25 万円減額されるため増税になります。
- ❖ 給与収入 2,595 万円超
基礎控除額が 6 万円～38 万円減額され、給与所得控除額も 25 万円減額されるので、増税になります。

ひとり親控除及び寡婦(夫)控除の改正

寡婦控除が改正され、新たにひとり親控除が新設されました。

〔改正前〕

〔改正後〕



※新たにハクションレターの配信先をご紹介頂ける場合には、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

□ 下記へ配信してください。
会社名 _____

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛
TEL _____

FAX 079-288-0997
FAX _____



P3



ヒュッゲな暮らしをはじめませんか？

「日本でヒュッゲに暮らす (著者イェンス・イェンセン)」から

「ヒュッゲ」ってどんなもの？

「ヒュッゲ(Hygge)」とはデンマーク語で、動詞でも名詞でも使われます。心配ごともなく心が安らぎ、心地よく時間が流れているときに感じるもので、人の暮らしはヒュッゲであるべき—これが多くのデンマーク人の価値観にあります。

どんなときに、ヒュッゲになる？

著書のなかでは、ヒュッゲになりやすい場面、なりにくい場面が大きく4つ紹介されていました。

- (1)ヒュッゲ=スロー≠忙しく、ストレスがあるとき
- (2)ヒュッゲ=親しく、慣れている≠緊張や不安があるとき
- (3)ヒュッゲ=体が暖かい≠冷えているとき
- (4)ヒュッゲ=おなかが満たされている≠空腹のとき

今、なぜヒュッゲが注目されている？

2～3年前から、世界中でヒュッゲが注目されています。昔からデンマークにあったヒュッゲが、なぜ今、注目されるのか。

デンマークは、国際連合が発表している「世界幸福度報告」で、必ず上位に選ばれています。そして、他の国にはない概念として見つけれられたのが「ヒュッゲ」です。決して贅沢はしないけど丁寧に暮らす、そんなデンマーク人のヒュッゲな考え方や習慣の一つ一つが幸福につながるのではないかと考えられています。

この著書の中では、日本に既にあるヒュッゲが多く紹介されています。例えば「こたつ」。みんなでお茶を飲み、みかんを食べる。日本では昔からある光景ですが、デンマーク人の著者はこの行為にヒュッゲを感じるそうです。他にも鍋料理や湯たんぽ、ボードゲームなどが挙げられています。

ヒュッゲするには特別な道具などではなく、時間が必要です。自分のための時間を見直し、作り出した時間をヒュッゲな時間になるように工夫して、身近にあるありふれたことに幸せを感じることで、ヒュッゲで豊かな暮らしを実感できるといいですね。 (記事担当：山村)

※今後ハクションレターの配信をご希望されない方は、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

今後希望しない
会社名

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛
TEL

FAX 079-288-0997
FAX